

冬道での交通事故防止



ストップ・ザ・交通事故 ～変化する天候・路面に合わせた運転を!～

1 悪天候に注意し、時間に余裕を持った運転

天候や道路状況を把握して時間に余裕を持って出発し、路面状況に応じてスピードダウンするほか、吹雪、大雪など悪天候の際は、吹きだまりなどによる立ち往生の危険がありますので、不要な外出は控えましょう。

やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップ等を準備しましょう。



2 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は、スリップにつながり大変危険です、道路状況に応じた運転をしましょう。

3 交差点の死角に注意

雪山で見通しが悪い交差点に接近した際は、「車やが来ているかもしれない」、「歩行者が横断するかもしれない」と危険を予測し、十分な安全確認をしましょう。



かもい岳

赤歌警察署
32-0110
歌志内交番
42-3227
文珠駐在所
42-3240



火の用心



道内では、昨年来火災が多発傾向にあり、多数の焼死火災が発生していますので、次のことに注意しましょう。



【住宅防火・命を守る4つの習慣】



① 寝たばこは絶対にしない、させない。



② ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。



③ コンロを使うときは、火のそばを離れない。



④ コンセントは、ほこりを掃除し、不要なプラグは抜く。

